

平成 27 年度 第 3 回 摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:平成 27 年 11 月 24 日(火)

午前 10 時～11 時 30 分

場所:摂津市民図書館 3 階 会議室

出席委員: 8 名

欠席委員: 2 名

事務局: 5 名

案件: 1. 平成 27 年度第 1、第 2 四半期モニタリング評価結果について

2. 平成 27 年度摂津市民図書館・摂津市烏飼図書センター利用者満足度調査結果報告

3. その他

1. モニタリング評価結果報告(平成 27 年度第 1 四半期および第 2 四半期)について
(事務局) モニタリング評価結果(平成 27 年度第 1 四半期および第 2 四半期)について説明。

(事務局) 平成 27 年度第 1 四半期分のご質問

○廃棄図書の基準および方法について

「分類番号順ないしジャンル別順に利用頻度を加味して処理しているのか」・「その他の判断事由」という内容について

旅行ガイドや法律書などは、同一内容で更新(買い替え)された図書は除籍する。科学技術の進歩等により記述内容が時代に合わなくなった図書(パソコン・化学・医学・技術など)や劣化がひどく類書(料理・手芸など)で保存の必要ないものは除籍して廃棄する。

○「市民図書館の自転車駐輪のマナーが悪い」という内容について

現状では図書館スタッフが自転車を移動したり、駐輪する利用者にお声かけしている。

○「ボランティア懇談会は毎年開催されるのか」という内容について
担当者が代わっても継続して実施できるようにしたい。

○出張おはなし会について

「保健師の同席を得てミニ子育て相談との連携プログラムにすると参加者の増員に繋がるのではないか」という内容について

出張おはなし会は 0～1 歳の赤ちゃんと親御さんの参加が中心であり、今後はおはなし会の対象者を明確にすることで、参加者のニーズに応えたい。

「手話のおはなし会」「多文化おはなし会」「わらべうたのおはなし会」とテーマを持たせることで全体の参加者を増やしていきたい。

○子ども読書活動推進計画について

「学校との連携を強める施策に是非、摂津支援学校（以下「支援学校」と言う）も視野に入れて欲しい。デイジー図書の体験なども支援学校や支援学級またその保護者も興味がある内容だと思う」という内容について

今年度も支援学校で出張おはなし会を開催した。

継続しておはなし会を開催したいと支援学校の担当者に伝えている。

また、とりかい高等支援学校の実習先の保育園・幼稚園で実施するおはなし会のポイントや絵本の選び方についても話をした。

マルチメディアデイジーの体験会の案内は送付している。

○リサイクルブックについて

「ボックスを床に置くのではなく、レンガ一段分でもよいので少し上に上げて欲しい」という内容について

早速、実施する。

○検索システムについて

「特定の本を探す場合以外にも検索しやすい様に、分類別で全作が一覧できる様にして欲しい」という内容について

10月28日より新システムに変更になり、様々な検索が可能になった。一層利用いただきやすいものに改善していきたい。

○「6月21日（日）に市民図書館で開催された「本のブッカー（カバー用フィルム）かけ」講座の内容を事前に展示して欲しかった」という内容について

わかりやすいポスターや案内を今後していく。

○「市民図書館のエレベーター故障の際、いつ復旧するのかスタッフに聞いても「わかりません」と言うだけで、めどを教えて欲しかった」という内容について

突発的な故障で原因が中々わからず、めどについて作業員も当初把握できなくて、利用者に「復旧がいつになるか、わかりません」と答えた。

今後、定期点検の際に十分な検査をお願いしていく。

○「先日、市民図書館で検索用のパソコンで調べて所蔵があると表示されている本を書架に見に行くと、探している本がなくてカウンターのスタッフに聞きに行くと、その方も書架に見に行かれ、結局最終的に新刊コーナーにあった。本を渡してもらった時もずっと黙っていて少し後味の悪い思いになり残念」という内容について

スタッフのカウンター対応については指導を行い、今後改めていく。

平成 27 年度第 2 四半期分のご質問

○8 月 31 日（月）開催の第 2 回図書館等協議会以降の市、市議会の図書館を巡る動向について

今年度、指定管理者選定の実施がある。

○かつて良く取り組まれていた文学講座（作家・思想家・俳人など）の企画の有無について

大人向けの講座やイベントについて今後も取り組んでいく。

また、安威川公民館での講座と連携して、類書の紹介や展示を行っていく。

○「パソコンでの本の貸出に手違いがあり、対応の仕方に疑問を感じた事があったという話を聞いている。内容は、予約時に貸出カードの名前と申し込んだ人の名前が違っていた」という内容について

予約時にご本人とご家族のカードで複数予約をいただいていたことが原因である。今後は、ご本人のカードでご利用いただくよう伝えた。

○「館内に大人向けのテーマ展示などはあるが、幼児向けの絵本コーナーにも季節感を得られる絵本展示のコーナーを作られるのはいかがでしょうか」という内容について

今後考えていきたい。

○「本カバーを掛ける時、帯の推薦文を一緒に入れ込むのはいかがでしょうか」という内容について

経年の帯の損傷もみられ、資料の保存という観点から帯の提供はしていない。各地の事例を検証していきたい。

○「鳥飼図書センターの利用者の声の掲示板の位置が少しわかりにくいと思う。せっかくの声が届きにくいのは残念」という内容について

掲示板の位置について他の掲示物も含め検討する。

（委員） 最近カウンターに「手話通訳できます」と案内がでていますが、手話のできる司書が一人いることをもっと広報した方が良いのではないかと。

（事務局） 広報する。

（委員） 図書館に何を求めたらいいのか。

- (事務局) 現在、図書館に求められる欲求が多様化してきている。
従来の図書館機能を継続しながら新しいニーズにも応えていくのが課題である。
第3者の視点や一市民の立場から協議会委員の意見をいただくことが必要であると考えている。
- (委員) 図書館の役割は、利用者が求める図書や情報を的確に提供していくことであると思う。
- (委員) 新しいOPAC（館内端末）は、文字が小さくて使いにくい。
子どもや高齢者を対象にしているのか。
- (事務局) 文字は拡大や縮小ができる機能がある。（画面の右上に表示がある）
また、子ども向けのメニューもある。
わかりやすい利用案内を今後していく。
- (委員) OPAC（館内端末）の所に椅子を置いて欲しい。
1階に机を置いて欲しい。
- (事務局) 椅子については、図書館と協議する。
市民図書館は読書スペースのすみ分けをしておき、1階は椅子を中心とした閲覧スペースで、2階は机を配置しているので利用者のスタイルに合ったスペースでご利用いただきたい。

2. 平成27年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書センター利用者満足度調査結果報告

- (事務局) 平成27年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書センター利用者満足度調査（以下「利用者満足度調査」と言う）の集計結果について説明。

新システム変更について説明。

以前の利用者満足度調査の自由記載に「インターネット予約の冊数を増やして欲しい」とご意見をいただいております、今回のシステム変更で5冊から10冊に増やした。また、上下巻・シリーズ巻の図書を予約した場合、順番に受け取れる指定ができるようになった。

現在、読書手帳をカウンターで無料配布している。

OPAC（館内端末）で借りた図書の記録を印刷してシールにできるので活用いただきたい。

書誌情報がTRCMARCに変更になったので内容詳細が充実している。

- (委員) 館内に置く利用者満足度調査の集計結果の冊子は、回答も記載しているのか。記載がないのであれば、回答も記載して欲しい。

- (事務局) 集計結果の報告のみである。

(委 員) 主要な質問は回答してはどうか。

(事務局) 回答できる形で進めていきたい。

(委 員) ホームページで閲覧したい。

(事務局) ホームページで公開している。

3.その他

(委 員) 利用者目線に立った運営をしていただきたい。